

# シンフォニー

ご挨拶

社会福祉法人 横浜市社会事業協会  
理事長 佐々木寛志

新型コロナウイルス Covid-19 の感染拡大がいつ収束するのか、まだ先が見通せない状況です。コロナ禍のもと、当法人の各事業所が提供するサービスを必要とする大勢の方々がいます。ご利用者様への支援や介護はそれ自体が「濃厚接触」を伴うものですし、感染リスクの高い方への配慮も必要です。各事業所では職員の一人ひとりが、ご利用者様と接する職場はもとより、通勤でも自宅でも感染予防に細心の注意を払ってきました。子育て中や家族の介護を担う職員もいます。この間の職員各人の努力は高く評価されてよいものです。

感染への不安が消えない状況で不便や不自由なことも多々あります。私たちは先のことをあまり心配しすぎずに（国、地方の財政はいささか心配ですが）、日々の生活や目の前の仕事に一生懸命取り組むこと（野球の投手にたとえるなら打者1人1人、1回1回を抑えること）が大切なのではないでしょうか。そしてこんな時だから、「何のためにこの仕事をするのか」「この職場・事業所は何のためにあるのか」といった問いを立ててみて、仕事を達成することの意味を再確認し、改めて仕事の原点を考える機会とすることもできます。

新型コロナウイルスは科学的にもまだ正体不明なところがあるようです。目に見えないこの厄介者との付き合いは長引きそうです。また、冬場は季節性インフルエンザが流行する時期でもあります。各事業所では、職員一人ひとりが仲間と力を合わせご利用者様やご家族様が安心して生活する助けとなり、法人としては安全に安定的にサービスを提供する態勢を継続していくようしっかりと取り組みたいと思います。

新型コロナウイルスにせよ自然災害にせよ、想定していないことが起こるリスクは常に潜んでいます。それに的確に対処できるように、法人として常日ごろ基礎体力（財務の健全性や人的・組織的基盤）を強化し、同時にご利用者様・ご家族様、関係機関や地域の皆様に信頼される存在であり続けるよう努力していく所存です。

皆様の変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

# 目次



ご挨拶(表紙)

事業報告・決算書……1、2

事業計画・資金収支予算書…3～5

<事業所紹介>

横浜市中心浩生館…6

よこはまりバーサイド泉…7

よこはまりバーサイド泉Ⅱ 光梨…8

よこはまりバーサイド泉Ⅲ のぞみ・ひまわり…9

よこはまりバーサイド泉 相談支援事業所…10

居宅サポート・リバーサイド泉…11

横浜市大岡地域ケアプラザ…12

横浜市箕沢地域ケアプラザ…13

横浜市保土ヶ谷区生活支援センター…14

横浜市鶴見区生活支援センター…15

横浜市多機能型拠点 こまち…16

法人本部事務局…17



## 令和元年度 事業報告（抜粋）

重点目標に対する達成状況	
① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築	資格取得支援制度を整備し、10月1日より運用を開始した。
② 職員採用・定着支援の強化	職員採用を強化するため、本部事務局総務課に新たに人事係を設けた。
③ 健康経営の推進	目標通り、横浜市健康経営認証「クラスAA」を取得した。
④ IT推進室	法人、横浜市指定管理の5事業所及び横浜市多機能型拠点こまちのホームページ、全事業所のホームページのウェブアクセシビリティ対応のリニューアルを行った。

## 令和元年度 決算書（抜粋）

資金収支計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日 法人合算）（単位：円）

勘定科目		予算（A）	決算（B）	差異（A）-（B）
事業活動による収支				
収入	事業活動収入計（1）	2,464,197,120	2,379,590,894	84,606,226
支出	事業活動支出計（2）	2,320,836,000	2,178,106,124	142,729,876
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）		143,361,120	201,484,770	-58,123,650
施設整備等による収支				
収入	施設整備等収入計（4）	3,158,000	3,527,530	-369,530
支出	施設整備等支出計（5）	76,724,000	73,657,186	3,066,814
施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）		-73,566,000	-70,129,656	-3,436,344
その他の活動による収支				
収入	その他の活動による収入計（7）	376,860,000	6,778,730	370,081,270
支出	その他の活動による支出計（8）	429,753,000	90,608,328	339,144,672
その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）		-52,893,000	-83,829,598	30,936,598
予備費支出（10）		0	-	0
当期資金収支差額合計 （11）=（3）+（6）+（9）-（10）		16,902,120	47,525,516	-30,623,396
前期末支払資金残高（12）		0	733,134,308	-733,134,308
当期末支払資金残高（11）+（12）		16,902,120	780,659,824	-763,757,704

事業活動収支計算書(平成31年4月1日～令和2年3月31日 法人合算) (単位:円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
<b>サービス活動増減の部</b>				
収益	サービス活動収益計 (1)	2,362,433,668	2,255,971,250	106,462,418
費用	サービス活動費用計 (2)	2,265,753,564	2,170,179,653	95,573,911
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		96,680,104	85,791,597	10,888,507
<b>サービス活動外増減の部</b>				
収益	サービス活動外収益計 (4)	17,157,226	14,748,128	2,409,098
費用	サービス活動外費用計 (5)	6,846,463	3,635,996	3,210,467
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		10,310,763	11,112,132	-801,369
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		106,990,867	96,903,729	10,087,138
<b>特別増減の部</b>				
収益	特別収益計 (8)	3,148,997	1,611,212	1,537,785
費用	特別費用計 (9)	8,237,567	830,625	7,406,942
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		-5,088,570	780,587	-5,869,157
税引前当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		101,902,297	97,684,316	4,217,981
法人税、住民税及び事業税 (12)		0	0	0
法人税等調整額 (13)		0	0	0
当期活動増減差額 (14) = (11) - (12) - (13)		101,902,297	97,684,316	4,217,981
<b>繰越活動増減差額の部</b>				
前期繰越活動増減差額 (15)		597,626,890	499,618,401	98,008,489
当期末繰越活動増減差額 (16) = (14) + (15)		699,529,187	597,302,717	102,226,470
基本金取崩額 (17)		0	0	0
その他の積立金取崩額 (18)		0	1,064,184	-1,064,184
その他の積立金積立額 (19)		33,590,013	740,011	32,850,002
次期繰越活動増減差額 (20) = (16) + (17) + (18) - (19)		665,939,174	597,626,890	68,312,284

貸借対照表 (令和2年3月31日現在 法人合算)

(単位:円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	852,135,223	流動負債	236,331,443
		固定負債	421,779,993
固定資産	1,627,348,636	負債合計	658,111,436
		純資産	1,155,433,249
合計	2,479,483,859	次期繰越活動増減差額	665,939,174
		合計	2,479,483,859

## 令和2年度 事業計画（抜粋）

基本方針
<p>令和2年度は、法人新10年プランの初年度になる。新10年プランで示されている4つの柱「安全、安心で快適なサービスの提供」、「地域への貢献、福祉ニーズへの対応」、「経営の安定とサービスの向上」、「人材の育成、働きやすい職場づくり」に即して、必要な対応を行う。</p> <p>新規事業の開設等では、鶴見区に精神障害者を主たる対象としたグループホームの新規開設を予定する。また、横浜市中央浩生館、横浜市大岡地域ケアプラザ、横浜市箕沢地域ケアプラザ、横浜市保土ヶ谷区精神障害者生活支援センターの4施設が指定管理の更新を迎えるため、運営継続の準備を行う。</p>
重点目標
<ol style="list-style-type: none"><li>① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築</li><li>② 職員採用・定着支援の強化</li><li>③ 健康経営の推進</li><li>④ 災害対策の強化</li><li>⑤ 法人内グループホーム間の連携強化</li><li>⑥ 法人内部での情報アクセス・情報発信の強化</li></ol>
目標達成のための対応策
<ol style="list-style-type: none"><li>① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築 育児や介護との両立支援のため、短時間正社員制度の導入など多様な働き方を支援するための制度検討を行う。</li><li>② 職員採用・定着支援の強化 学生に当法人で働く魅力を発信するため、インターンシップの開催機会を増やし、内容の見直しを行う。</li><li>③ 健康経営の推進 心の健康づくりについて、職員のサポートを行う。</li><li>④ 災害対策の強化 福祉避難所として指定されている事業所につき、マニュアル等の点検・確認を行う。</li><li>⑤ 法人内グループホーム間の連携強化 グループホーム職員対象の合同事例検討会の開催等を通じて、支援方法の確認やスキルの向上などの機会を提供する。</li><li>⑥ 法人内部での情報アクセス・情報発信の強化 諸手続きの方法や福利厚生制度などが見える化し、FAQを整備するなど、法人内部での情報アクセスを強化する。</li></ol>

## 令和2年度 資金収支予算書（当初）（抜粋）

（単位：千円）

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
事業活動による収支				
収 入	介護保険事業収入	248,360	252,448	4,088
	指定管理料収入	404,571	415,536	10,965
	就労支援事業収入	20,998	26,467	5,469
	障害福祉サービス等事業収入	1,703,269	1,733,172	29,903
	生活保護事業収入	16,300	16,900	600
	医療事業収入	56,087	68,713	12,626
	その他の事業収入	780	780	0
	経常経費寄附金収入	0	0	0
	受取利息配当金収入	2,499	2,393	-56
	その他の収入	11,383	10,944	-439
	事業活動収入計（1）	2,464,197	2,527,353	63,156
支 出	人件費支出	1,722,167	1,778,826	56,659
	事業費支出	202,729	199,608	-3,121
	事務費支出	371,397	366,543	-4,854
	就労支援事業支出	20,705	25,790	5,085
	支払利息支出	1,337	1,026	-311
	その他の支出	2,501	3,141	640
	事業活動支出計（2）	2,320,836	2,374,934	54,098
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）		143,361	152,419	9,058
施設整備等による収支				
収 入	施設整備等補助金収入	1,000	1,000	0
	固定資産売却収入	2,149	0	-2,149
	その他の施設整備等による収入	9,000	0	-9,000
	施設整備等収入計（4）	3,158	1,000	-2,158
支 出	設備資金借入金元金償還支出	7,520	7,520	0
	固定資産取得支出	38,587	30,430	-8,157
	固定資産除却・廃棄支出	0	200	200
	ファイナンス・リース債務の返済支出	30,617	38,119	7,502
	施設整備等支出計（5）	76,724	76,269	-455
施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）		-73,566	-75,269	-1,703

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
その他の活動による収支				
収 入	積立資金取崩収入	2,500	1,600	-900
	拠点区分間長期借入金収入	117,000	78,000	-39,000
	拠点区分間繰入金収入	188,308	207,389	19,081
	サービス区分間繰入金収入	69,052	50,640	-18,412
	その他の活動による収入計(7)	376,860	337,629	-39,231
支 出	長期運営資金借入金元金償還支出	38,704	36,804	-1,900
	積立資産支出	17,339	17,724	385
	拠点区分間長期貸付金支出	117,000	78,000	-39,000
	拠点区分間繰入金支出	188,308	207,389	19,081
	サービス区分間繰入金支出	68,402	51,363	-17,039
	その他の活動支出計(8)	429,753	391,280	-38,473
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)		-52,893	-53,651	-758
予備費支出(10)		0	0	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		16,902	23,499	6,597
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11) + (12)		16,902	23,499	6,597



# 横浜市中央浩生館

横浜市中央浩生館は、生活保護法における更生施設です。  
様々な事情で社会生活を営むことが困難な方に対し、自立や社会復帰に向けた支援を総合的に行っています。



## 事業所のプロフェッショナル



- 管理課** 9名：施設の運営、管理を行っています。  
(浩生館) 美味しい食事の提供も♪
- 生活支援課** 10名：担当のご利用者様について支援計画に基づき、  
(浩生館) 入所から退所まで幅広く支援を行います。
- インカル** 7名：就労移行支援、就労継続支援B型事業を行う、  
(浩生館グループ) 「多機能型事業所」です。
- すてら縁** 12名：主に精神障害者を対象としたグループホーム。  
(浩生館グループ) アパートタイプでより单身生活に近いのが魅力！

《職員平均年齢：42歳》

～資格所有者～

- 社会福祉士 6名 精神保健福祉士 4名  
介護福祉士 3名 看護師 1名 管理栄養士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



横田 翔  
社会福祉士、精神保健福祉士  
担当業務：高齢者定期訪問

近隣の市営住宅にお住まいの方を対象に行っている、高齢者定期訪問を担当しております。ご登録者様の自宅を訪問し、日常生活のなかでの困りごとや健康面についてお伺いし、南区と情報共有をしています。

1年目で分からない事が多々ありますが、先輩方に助けられながら伸び伸びと仕事をさせていただいています。

## ★プチ事業所見学★

浩生館の内部をお見せいたします！



### 支援課室

連絡調整や金銭管理を行っています。



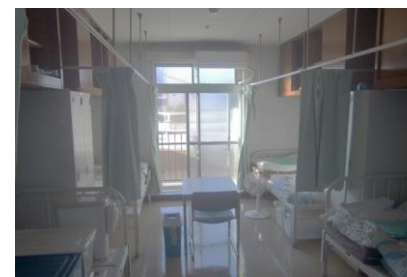
### 面接室

面談や会議などで使用します。



### 食堂

日替わりメニューを楽しめます♪



居室はプライバシーに配慮。



# よこはまりバーサイド泉

よこはまりバーサイド泉は主に常時介護を必要とする重度の障害をお持ちの方を対象としており、日中・夜間など生活全般の支援、生活介護、短期入所、日中一時支援等のサービスを提供しています。



事業所のプロフェッショナル



**総務課** 13名：労務、建物・備品管理、来客・電話対応、防災訓練等の施設運営に携わっています

**入所支援課** 52名：入所ご利用者様の生活全般の支援をしています

**地域支援係** 18名：地域在住の身体障害児者の方の生活のサポートをしています

**健康管理係** 14名：看護、リハビリ、栄養の各専門性を生かし、日々の体調管理や身体機能の維持、食形態の工夫等、ご利用者様個々に合わせた健康サポートをしています

《職員平均年齢：46.4歳》

～資格所有者～

社会福祉士 7名 精神保健福祉士 1名 介護福祉士 20名

看護師 9名 理学療法士 1名 作業療法士 1名

管理栄養士 1名 保育士 2名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



山田 沙織

作業療法士

担当業務：リハビリ業務全般、ご利用者様の生活相談、ノーリフトケア関係

・日々の業務の中でのやりがい

ご利用者様からの温かいお言葉を頂いた際はとても嬉しいですが、当施設のご利用者様はリハビリ単体では身体機能向上はとても難しいです。しかし多職種と力を合わせ取り組む事で、その方の生活が変化していきます。この様に1人ではなく、多職種と力を合わせ取り組んでいる時はとても楽しくやりがいを感じます。

## ★プチ事業所見学★

よこはまりバーサイド泉へようこそ！



リハビリ室

ご利用者様の身体機能維持を目指します！



入所 デイルーム

楽しい食事や活動をしています！



多目的ホール

デイサービスの活動場所

今日はどんな事があったかな？



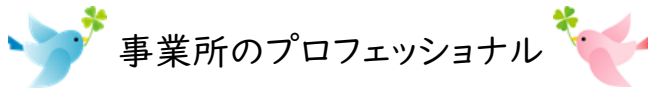
放課後等デイサービスわかば

放課後を楽しく過ごしています！

# よこはまりバーサイド泉 II 光梨

～笑顔あふれる活動・支援をめざして～

光梨では、地域の方々との繋がりを大切に考えながら、生活介護・日中一時支援を行っています。現在、光梨では、52名の利用登録があり、毎日平均21名程の方が通所されています。



## 事業所のプロフェッショナル

**生活支援員17名**：主に食事、排泄、入浴などの身体介助、個別活動の場の提供など個別活動の場の提供など。

**健康管理担当 8名**：健康管理、医療的ケア、リハビリテーション、食事の提供など。

**送迎担当 4名**：ご利用者様の送迎業務。

**清掃業務担当 1名**：光梨内外の清掃業務。

《職員平均年齢：48歳》

～資格所有者～

社会福祉士 1名    介護福祉士 6名    看護師 3名  
理学療法士 1名    管理栄養士 1名    保育士 1名  
作業療法士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



和田 泉  
管理栄養士  
担当業務：栄養士業務  
(給食管理等)

日々の昼食献立を、ご利用者様からのリクエストや意見を取り入れて栄養面はもちろんの事、季節感も大事にして作成しています。メニューが形(給食)となり皆様に喜んでいただけた時やりがいを感じています。

7月より栄養情報や特別メニューについてお知らせする【栄養だより】の配布を始めました。より良い食習慣への一助となれば幸いと思い、発行を継続していきたいと思っております。

## ★プチ事業所見学★

★光梨を探検してみよう



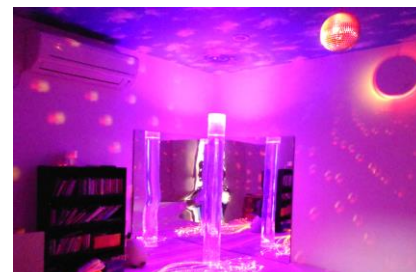
### ★ホール

みんなで お食事(^\_^♪)



### ★浴室 いい気持ち～😊

特殊浴が出来ます。



### ★スヌーズレン室

感覚刺激空間でリラックス。



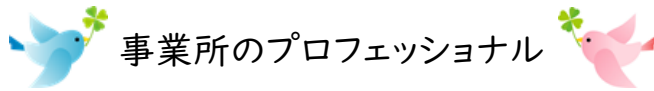
### ★作業室

陶芸・入浴剤作成に励んでいます。



# よこはまりバーサイド泉Ⅲ のぞみ・ひまわり

生活介護・放課後等デイサービス・日中一時支援を行っています。医療的ケアを必要としている重症心身障害児者などに、日常生活の場を提供しています。



## 事業所のプロフェッショナル

**生活介護(のぞみ)** 12名 : 主に食事、排泄、入浴などの身体介助と、集団活動、個別活動の場の提供など

**放課後等デイサービス(ひまわり)** 5名 : 放課後や夏休みなどの長期休暇中において、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練など

**健康管理担当** 11名 : 健康管理、医療的ケア、リハビリテーション、食事の提供など

**清掃業務担当** 1名 : 施設内外の清掃業務

《職員平均年齢:46.3歳》

～資格所有者～

介護福祉士12名、作業療法士1名、理学療法士1名  
看護師・准看護師4名、栄養士1名、保育士3名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



伊藤 恵美

保育士、介護福祉士

担当業務:

保育士としてひまわりで勤務

《日々の業務の中でこんなやりがいを感じています》

活動をとおり、児童との関わりの中で、それぞれの成長過程に携われること。

《こんなエキスパートになりたい♪》

学齢期から成人期まで、ご利用者様それぞれのライフステージに応じた支援につとめていきたい。

《こんな世の中になるといいなあ》

教育と福祉の環境がバランスよく進んでいくこと。

## ★プチ事業所見学★

～実際に見学に来て下さい～



ホール(のぞみ)

ホールは夏色に飾られています。  
夏を感じるイベントを実施しました。



ひまわり児童室

いつも子どもたちの声であふれています。  
のぞみとも交流しています。



きめ細やかな医療的ケア

安心安全に過ごせるよう丁寧なケアを心掛けています。



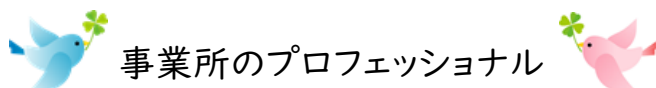
夏は灼熱の厨房!

美味しいと言ってもらえるよう、室内が暑くても頑張ります。

# よこはまりバーサイド泉 相談支援事業所

よこはまりバーサイド泉の一角に、昨年度から相談支援単独の事業所として開所しました。

障害種別や成人・児童などを問わず相談員 4 名でご利用者様約330名以上の計画相談を担当しています。



事業所のプロフェッショナル

相談支援事業所は全員が「相談支援専門員」という資格を持つ職員で構成されています。実務経験が 5 年を経て「相談支援従事者初任者研修」を修了することで資格を取得できます。

《職員平均年齢:41 歳》

※職員が 4 名しかいないのですが、真ん中の年齢はこれくらいです!

～資格所有者～

社会福祉士 2 名 精神保健福祉士 2 名 介護福祉士 2 名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和 2 年 8 月 1 日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



長沼 美恵  
介護福祉士  
担当業務:相談支援事業に  
かかる業務全般

日常の基本相談やモニタリングを通してご利用者様との関係を築きながら、生活の中で必要なサービスの調整などを行っています。施設入所支援、生活介護などでの経験を活かしながら、さまざまなご利用者様とコミュニケーションを図り、ときに意見をぶつけ合いながら日々の支援に取り組み、ご本人の生活が少しずつ整ってきたときにやり甲斐を感じます。

## ★プチ事業所見学★

～ 相談支援事業所の中身～



事務所です。電話相談、面談、事務作業などを行います。



ノートパソコン、携帯電話を相談員それぞれ 1 台ずつ所持しています。必須アイテム!



相談員が担当しているご利用者様の作品です。どれもお上手です!

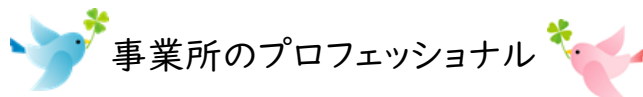


所内でも目立つホワイトボードは会議や研修の予定、情報共有に使用しています。



# 居宅サポート・リバーサイド泉

障害のある方が、地域で安心した生活が送れるようサポートをする為の事業所です。グループホームの開設・運営や、障害のある方にヘルパーが訪問して身体の介護、家事、外出の支援等を行っております。



## 事業所のプロフェッショナル

### 居宅介護事業 43名:

主にグループホームゆい、一般家庭にヘルパーが訪問し、起床・入浴等の身体介助や家事援助、通院や余暇支援の外出の同行を行っています。

### 共同生活援助事業(グループホームゆい事業) 57名:

身体障害者を対象にしたグループホーム7軒(男性4ホーム、女性3ホーム)の運営を行っています。

### 共同生活援助事業(グループホームサンライズ事業) 20名:

精神障害者・知的障害者を対象にしたグループホーム2軒(男性ホーム)の運営を行っています。

《職員平均年齢:43歳》

～資格所有者～

介護福祉士 23名 社会福祉士 1名 精神保健福祉士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



上不 由弘  
介護福祉士  
担当業務: サービス提供責任者・ヘルパー支援

32年前の入職以来、変わらず心がけている事は「ご利用者様が笑顔でいられるように」との思いです。

長く続ける為には、当時の気持ちを忘れず、何を求めて、何の為に仕事をしているのかを見失わない事です。

ご利用者様の生き立ち(若い時の社会状況や流行歌、映画等)を知る事で会話の糸口にして、より信頼関係を深められるようにしています。

## ★プチ事業所見学★

ようこそ、いらっしゃいませ。  
ご案内致します。



緑色の外観です。住宅街の一角にあります。



執務室です。事業所の中核となる場所です。



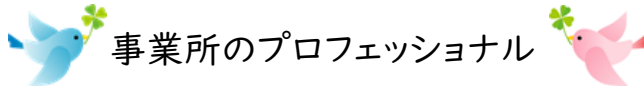
情報提供コーナーは色々な資料を見て頂ける場です。



休憩室は落ち着いた雰囲気のとらやまです。ここで、ゆっくりお昼をとります。

# 横浜市大岡地域ケアプラザ

横浜市大岡地域ケアプラザは、地域の皆様が住み慣れた地域でいつまでも健康で安心して暮らせるよう、福祉・保健に係る事業を展開している施設です。



事業所のプロフェッショナル

地域包括支援センター 7名 : 福祉・保健等の相談窓口

通所介護(デイサービス) 38名 : 日帰りでの介護サービス提供

居宅介護支援事業 3名 : 居宅サービスの計画・作成等

生活支援体制整備事業 1名 : 生活支援・介護予防の体制整備

地域活動・交流事業 8名 : 地域活動の運営支援等

《職員平均年齢:57歳》

～資格所有者～

社会福祉士 4名 介護福祉士 14名 精神保健福祉士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



小川 和代

社会福祉士

担当業務:通所介護、

生活相談員

他者と接する時は、受容・傾聴など、生活相談員としての基本を常に意識しながらコミュニケーションを取っています。社会福祉士の資格取得の際に学んだ相談援助技術は、ご利用者様とのやり取りのみならず、新規の契約時など、サービスに対するニーズをご家族様から引き出すことにも役立っています。日々の業務の中で、ご利用者様とお話している時はとても楽しく、やりがいを感じる瞬間です。

## ★プチ事業所見学★

ケアプラザの中を覗いてみよう!



～事務所～

職員が普段仕事をしている場所です



～多目的ホール～

地域の方々へお貸出ししています



～調理室～

様々な調理器具が揃っています



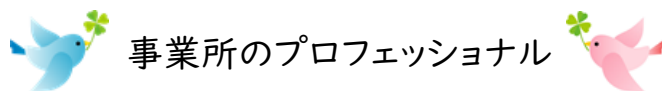
～ダイニング～

通所介護のご利用者様が過ごす場所です



# 横浜市箕沢地域ケアプラザ

平成 14 年に横浜市中区で開所。名所である根岸森林公園の近くに位置し、地域の福祉・保健の拠点として地域の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように支援しています。



## 事業所のプロフェッショナル

**地域包括支援センター** 3名：主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士が業務に従事しています。福祉保健医療に関する相談、健康教室、介護保険、権利擁護などの総合的な相談に対応しています。

**地域活動交流** 6名：地域コーディネーターがサブコーディネーターとともに部屋の貸室や子育て相談、障害児者・ボランティア活動支援を行っています。

**生活支援事業** 1名：生活支援コーディネーターが地域のお困りごとやご要望に対して様々な方と連携し地域の仕組みづくりを支援します。

**居宅介護支援** 3名：介護支援専門員がケアプランの作成やサービス事業所との連絡調整を行っています。

**デイサービス** 36名：食事や入浴、レクリエーションによる機能訓練などのサービスを提供しています。ご利用者様に楽しんでいただけるよう日々工夫しながら笑顔で対応しています。

《職員平均年齢：56.1 歳》

～資格所有者～

社会福祉士 3名 精神保健福祉士 1名 介護福祉士 7名  
看護師 6名 保健師 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和 2 年 8 月 1 日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



金澤 美穂

社会福祉士

担当業務：総合相談、

権利擁護など

ご相談者様のご希望に添えるよう事前に情報収集をして調整をします。ご希望に添えない場合は代替策を提案し、出来る限り対応できるように支援しています。ご希望に沿った支援と適切な制度に繋ぎ、ご本人様やご家族様の不安や負担を少しでも軽減できた時にやりがいや嬉しさを感じます。

## ★プチ事業所見学★

探検してみよう！



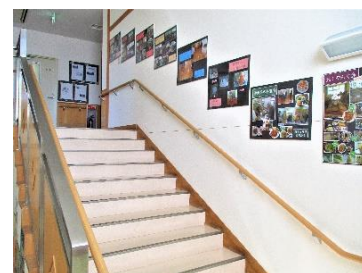
玄関ホール

広いホールと職員が来館者を歓迎★



情報ラウンジ

情報誌の閲覧や相談を承っています。



2階階段通路

壁には自主事業の様子を公開し紹介♪



ダイニング

ご利用者様より好評頂いております★

# 横浜市保土ヶ谷区生活支援センター

相鉄線星川駅から徒歩2分。「かるがも」という複合館の4階にあります。ここでは、精神障害をお持ちの方やそのご家族様、地域の方を対象に、生活上の様々な相談や支援を行っております。



## 事業所のプロフェッショナル

**基本相談支援事業** 11名：電話や面談などを通じ、日常生活上の身近な相談から精神保健分野の相談専門機関として様々な相談を受けています。また、アウトリーチに力を入れた支援やイベント活動も行い、気軽に相談しやすい関係づくりを心掛けています。

**計画相談支援事業** 6名：日中活動など、その方の想いを聞き取った上で、適切なサービスをコーディネートします。

**自立生活アシスタント事業** 6名：一人暮らし等の方が、地域で自分らしく生活できるよう支援する、横浜市独自の事業です。

**地域移行・地域定着支援事業** 5名：地域で安心して生活できるよう、退院前後の支援を行います。

**調理スタッフ** 5名：400円で夕食を提供しております。ご利用者様から「美味しい」「ボリュームー」などと好評を得ています♪

《職員平均年齢：53歳》

～資格所有者～

社会福祉士 6名 精神保健福祉士 6名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



岡崎 桃子  
社会福祉士  
担当業務：基本相談支援

私は主に、基本相談、居場所提供の対応、イベント活動を担当しています。業務の中でのやりがいは、ご利用者様から感謝のお言葉をいただいたときです。微力ながらお力になれたのかなと感じ日々の活力としています。今後は、所有資格と職場での経験を生かし、関わる方々が地域で安心して生活を送れるよう、貢献していきたいです。

## ★プチ事業所見学★

施設内をご案内いたします☆彡



受付です。こちらでセンター利用の手続き、相談の窓口等を担います。



居場所空間です。日中を過ごす場としてご利用いただいている方もいます☆



食堂です。日中は読書や創作活動などの場としてもご利用頂いています。

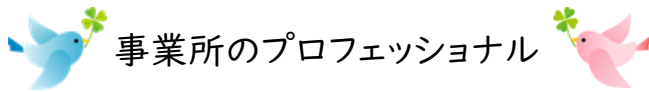


相談室です。こちらで、相談を希望された方のお話をじっくりと伺います。



# 横浜市鶴見区生活支援センター

精神保健福祉分野の専門相談機関として、誰もが安心して地域で暮らせるよう、ご利用者様・ご家族様との関係性、関係機関との連携を大切にしながらソーシャルワークの実践をしています。



## 事業所のプロフェッショナル

**基本相談支援事業** 5名：電話や面談などを通じ、日常生活上の身近な相談から精神保健分野の相談専門機関として様々な相談を受けています。また、アウトリーチに力を入れた支援やイベント活動も行い、気軽に相談しやすい関係づくりを心掛けています。

**計画相談支援事業** 3名：日中活動など、その方の想いを聞き取った上で、適切なサービスをコーディネートします。

**自立生活アシスタント事業** 2名：一人暮らし等の方が、地域で自分らしく生活できるよう支援する、横浜市独自の事業です。

**地域移行・地域定着支援事業** 2名：地域で安心して生活できるよう、退院前後の支援を行います。

**その他（調理・清掃・事務スタッフ）** 7名：障害者雇用2名（清掃・事務）、シルバー人材5名（調理）で館内を清潔に保ち、健康的な食事提供を行っています。

《職員平均年齢：46歳》

～資格所有者～

精神保健福祉士 11名 社会福祉士 3名

（兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在）

## こんな専門職が活躍しています♪



山本 美樹

精神保健福祉士

担当業務：基本相談支援事業

自立生活援助事業

センターに精神保健福祉士として勤務して7年目になります。基本相談支援事業では、常に安心して相談できる雰囲気づくりを心掛けています。面談等を重ねる中でご利用者様のことを知り、希望する生活に向けて一緒に歩むことに、大変ながらもやりがいを感じます。また、自立生活援助事業では、サービス管理責任者として、地域で単身生活を送っているご利用者様の生活状況をアセスメントし、その人らしい生活を共に作り上げることに自立生活支援員と連携しながら取り組んでいます。

## ★プチ事業所見学★

センターの各部屋を紹介します☆



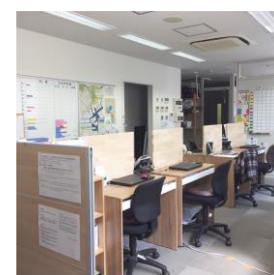
**学習室**：一人ずつのブースで静かに読書や勉強ができます。



**相談室**：落ち着いた雰囲気職員と面談できます。



**静養室**：畳張りの部屋でゆっくり休めます。



**事務所**：固定席にして働きやすくなりました。

# 横浜市多機能型拠点 こまち

こまちは医療と福祉の総合施設です。各事業の機能を活かすことで障害があっても地域で安心して生活できるよう努めています。また、豊かな環境づくりを目指し常に新たな取り組みにチャレンジしています。



## 事業所のプロフェッショナル

クリニック 7名:地域への一般診療や障害児者を中心とした日常的な健康管理・特別支援学校・保育園等の往診

相談支援 4名:主として医療的ケア児者への一般相談等

生活介護もみじ 13名:特別支援学校卒業後等の通所事業

放課後等デイサービスこまち・たんぽぽ 11名:医療的ケア児対象

福祉型強化短期入所 8名:医療的ケア児者も対象とした宿泊施設

医療型(特定短期入所・日中一時) 10名:未就学からの一時預かり

訪問看護・リハ 8名、居宅介護 10名:専門職による在宅サービス

送迎担当:10名:全事業の送迎ドライバー

総務担当:7名:施設運営管理全般

《職員平均年齢:45.8歳》

～資格所有者～

医師 4名 看護師 24名 保健師 4名 社会福祉士 6名  
介護福祉士 13名 養護教諭 3名 保育士 3名  
管理栄養士 1名 理学療法 3名 作業療法士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



齋藤 かおり  
看護師、保健師  
担当業務:学校派遣

横浜市教育委員会のモデル事業としてご家族様に代わり人工呼吸器を必要とする児童と一緒に授業を受けています。日々大切に思っていることは、楽しく授業に参加出来るようにこどもの成長に合わせて取り組むことです。そのためにご本人様、ご家族様との信頼関係を作る事や学校の先生とのコミュニケーションも大切にしています。

## ★プチ事業所見学★

左近山に新しく出来た放課後等デイサービス「たんぽぽ」にご案内します!!



たんぽぽの玄関です。



二階へ上がると事務所となります。



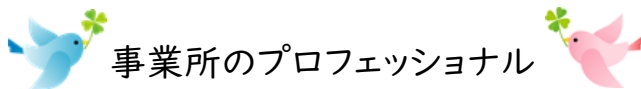
活動スペースです。



的当てに挑戦!!

# 法人本部事務局

法人全体の円滑な運営を支えるため、各部門の担当者が専門性を活かしながら日々業務を行っています。



## 事業所のプロフェッショナル

- 事務局** 2名：法人の運営を統括
- 総務課** 4名：給与処理、労務管理、人事手続等の業務
- 人事係** 2名：採用活動、職員研修等の企画と実施
- IT推進室** 1名：法人全体のIT関連業務
- アテイン** 13名：障害のある方と雇用契約を結び、業務を行う就労継続支援A型事業
- アンダー常盤台** 6名：精神障害のある方々を主な対象とした、グループホーム(共同生活援助事業)
- アンダー中里台** 7名：同上。夜間も職員配置し見守り支援を実施  
《職員平均年齢：46歳》

～資格所有者～

社会福祉士 8名 精神保健福祉士 8名 介護福祉士 1名

(兼任・パート職員含む、資格重複あり、令和2年8月1日現在)

## こんな専門職が活躍しています♪



佐藤 若奈

社会福祉士、精神保健福祉士

担当業務：グループホームで

生活全般の相談支援

ご利用者様と時間をかけて関わり、色々な姿が見られることにやりがいを感じます。入居当初から関わっているご利用者様が「佐藤さんの顔を見たらほっとした」と言ってくれた時は、少しずつ関係が築けてきたのかなと感じられて嬉しかったです。

自分なりに根拠をもってご利用者様や関係機関の方と関わるときは、資格が活きていると感じます。

## ★プチ事業所見学★

法人本部はこんなところ！



法人本部事務局総務課  
静かに集中できる環境



アテイン  
印刷業務の機械がたくさんあります



アンダー常盤台  
リラックスできるリビング



アンダー中里台  
朝食・夕食の提供もしています





# シンフォニー

第24号



発行元 社会福祉法人 横浜市社会事業協会

横浜市泉区中田東 3-15-2 中田町センタービル 202

発行日 令和2年11月30日

印刷所 就労継続支援 A 型事業所 アテイン